



赤外線によるエンボス・ラミネート加工ラインの向上

英国クラムリントンにあるCova Products社は、エンボスラインに短波赤外線ヒーターを搭載したカスタム赤外線装置を設置することにより、加熱対象物に的確に加熱をすることができ、省エネルギーとスループットを向上させています。

同社は、スピーカーキャビネットやキッチン用食器棚などの家庭用家具用に木目調のラミネートを製造しています。それらのPVCベースのラミネートの多くは木目仕上げでエンボス加工されており、エンボス加工ラインは生産工程の重要なラインとなっています。ラミネートシートはウェブとしてエンボス加工機に送られ、必要とする表面の柔軟性を得るためにエンボス加工をする前に予備加熱されなければなりません。

同社は以前、既存のエンボスライン上にあるセラミックヒーターの加熱装置を、ヘラウスの短波赤外線ヒーターに置き換え改良しました。しかし、最近ミュンヘンのKleinewefer Anlagen (KKA) 社が供給する新しいエンボスラインを設置しました。それは、置き換えた赤外線ヒーターがウェブラミネートの方向に合わせて曲線が描かれているように配置されるように設計されています。赤外線ヒーターは6つの個別のユニットに取り付けられ、それぞれに2本の6.75kWの赤外線ヒーターと12本の125W赤外線ヒーターが含まれています。ユニット自体は、6つのモジュールを組み合わせることで、完全なウェブ方向の曲線形状となります。

このカスタム形状の赤外線装置により、加熱対象物に正確に照射することが可能になり、エネルギーの無駄がほとんどなくなりました。精密に設計された出力によって、ウェブが特定の温度まで高速にかつ効率的に加熱され、より速いライン速度が可能になりました。さらに、予期しないライン停止の場合でも、ヒーターの電源を瞬時に切ることができるので、短波長赤外線ヒーターの非常に優れた応答性によって、ウェブへのダメージを最小限に抑えることができます。



特長

- ウェブラミネートの形状に合わせたカスタム赤外線加熱装置
- 精密にターゲティングした赤外線照射
- エネルギーの削減
- ライン速度の向上

テクニカルデータ

- 6赤外線ユニット
- 各ユニットに2本の6.75kWの赤外線ヒーターと12本の125W赤外線ヒーターを搭載

ヘラウス株式会社 東京本社

ノーブルライト事業部

IPソリューション

〒112-0012

東京都文京区大塚2-9-3

住友不動産音羽ビル2F

Tel: (03) 6902-6601

Fax: (03) 6902-6613

ip.hkk@heraeus.com

www.heraeus-noblelight.jp

名古屋営業所

〒465-0095

愛知県名古屋市名東区

高社一丁目89

第二東昭ビル3階B

Tel: (052)725-9120

Fax: (052)725-9121